

校長
だより

NANNARU PRIDE



未来へ

共生・自立・貢献

町田市立南成瀬中学校
2026年4月18日
No.1

学校に朝向かう途中、学校の西側にある桜並木が毎日のように違う様子を見せてくれ、春らしい少しひんやりした新鮮な風が心地よく感じました。

いよいよ、2026年度が始まりました。この4月に南成瀬中学校に赴任しました、校長の鈴木 和宏と申します。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

2026年度 南成瀬中学校 学校経営方針

【基本理念】『人間力^{※1}を育み、未来への一步を着実に踏み出せる^{※2}学校』

※1・・人間力とは、「自分も周りの人も大切にできる力」のことをあらわす。その力を育むうえで大切にしたいのが「感謝」「思いやり」である。この2つは、自分はもちろん他者の成長をも促すものであり、持続可能な社会を築いていくうえで欠かせない能力だと考える。無限の可能性にみちた未来にははたたく生徒一人ひとりの基盤として、この人間力はしっかりと身に付けさせたい。

※2・・本校の教育目標である「共生」「自立」「貢献」の達成に向けて、生徒一人ひとりが最大限に成長し、自信をもって次のステージに向かえるようにする場でありたい。

1 教育目標 「共生・自立・貢献」

2 めざす生徒の姿 自他の生命を尊重し、多様な価値観を認められる生徒 【共生】
自ら考え判断し、たくましく行動できる生徒 【自立】
社会性を身に付け、周囲の人と協働できる生徒 【貢献】
人を思いやり、人に感謝できる生徒 【共生・自立・貢献】

3 めざす学校の姿

《学びをみんな^{※3}で「創る」・・以下の4つの視点を大切にする》

○生徒第一主義を貫く学びを創る

正しい人権感覚溢れる学習環境が築かれるとともに、生徒の思いに寄り添って考えることを厭わない

○生徒が学ぶ喜びを実感できる学びを創る

生徒一人ひとりの個性や特質を把握し、良さを認め、褒め、伸ばす学びを創造する

○生徒が安心して通うことができる学びを創る

常に一步先を見て、生徒の安全・安心のための支援・配慮を心掛ける

○生徒が伸びるように校外の力を生かした学びを創る

生徒とともにある家族や地域と良好な関係を築き、もち得る教育を最大限に生かす

※3・・みんなとは、「生徒自身」「先生方」「保護者」「地域の人々」のことをあらわす。

4 大切にしたいこと・・4月6日(月)の始業式で2・3年生の皆さんに伝えました。

★「思いやり」

・相手の目に見えないところに心を寄せること。自分以外の誰かを想像し、寄り添おうとする温かい心。

・「相手にはどんな事情があるのだろうか。」「自分がこんな言葉を言ってしまったら、相手はどう感じるだろう。」と想像してみよう。

・相手の立場も合わせて大切にできる「寛容な(広い)心」をもつことが、一人ひとりにとって安心して過ごせる学校づくりになります。

★「感謝」

・何気ない毎日の中で日常生活を送れるのは、いろいろな方の支えがあるからです。

・「当たり前」と思える普段の中に、隠れているたくさんの「ありがたい奇跡」に気付ける人になってほしいです。

普段のやり取りの中で「ありがとう」という言葉を添えてみてください。きっと、この一言が、自分はもちろん相手にも温かい気持ちをもたらしてくれるはず。今年度、皆さん一人一人がお互いを尊重し、感謝の言葉が溢れる素晴らしい時間を過ごすことを期待しています。

南成瀬中学校の教育活動についてのキーワード

- ◆ 共生・自立・貢献
学校の教育目標。あらゆる教育活動はこれらの達成を目指す。
- ◆ NANNARU PRIDE
生活指導のスローガン。「あたりまえ」と「手本」が合言葉。
- ◆ GCCチャレンジ！
キャリア教育の「3つの柱」を表す。
GLOBAL・CAREER・COMMUNITY の頭文字。
- ◆ なんなりティーチャープログラム
キャリア教育で外部人材の活用を推進。
なんなる生の「なりたい」を応援する先生を招く取組。

町田市立南成瀬中学校
「Instagram」で配信しています！

**ホームページには載らない日常の学校生活の
さまざまなシーンをお知らせします。**

たとえば・・・

- 授業中のひとこま
- 学校行事の準備のようす
- 生徒の作品
- 宿泊行事や校外学習のようす
- 生徒会からの呼びかけ
- 教職員のつぶやき など



Instagramはこちらから